

テーマ： 『自然と自らかかわり、自然事象に基づいて考えを深め、表現する子の育成』

横浜市立 三ツ沢小学校

Tel. 045-321-5861 担当者： 鎌田 工美



■ 実践内容：

三ツ沢小学校では、上記テーマをもとに身近な自然とかかわりながら、自分の考えを深め表現する子の育成をめざし、授業実践を通し研究を進めた。単元を「出会う」「深める」「豊かにする」という三つの場面に整理し、それぞれの場面で思考し表現する活動を検証した。

■ 実践成果：

カリキュラム作りとカリキュラムの検証を、授業実践を通し行った。それにともない、校内環境の整備が進められた。授業実践の一例として、昆虫や植物の栽培、観察を通し、その成長の特徴や体のつくりを理解するとともに、生命の大切さに気付くことができた。その他の単元でも、自然とかかわりあいながら実験結果をもとに自分の思いや考えを互いに伝え合う姿が見られた。

■ 実践ポイント：

実践にあたり、子ども主体となる授業づくりという視点を大事にした。そのための手立てを考え、教材を研究していた。三ツ沢の自然環境の中で生活し学んでいるということ、観察したり実験したりしたことを根拠に一人ひとりが目的をもって学びに向かう姿、学び方を身につけていくことを大事にすることは、今後に生かしていきたい。